

フォーラム

神奈川県もりみず市民事業 支援補助金助成事業

# 箱根山地のシカ対策強化を考える！

●静岡県の捕獲手法とジビエ ●丹沢の植生保護柵 ●アオキによる誘引捕獲

主催; 小田原山盛の会 後援; 小田原市・箱根町・おだわら環境志民ネットワーク・ブリ森プロジェクト  
場所; 小田原市生涯学習センターけやき大会議室(129名収容)

2019年2月23日(土) 13:00開演(12:30会場)



生息密度が急上昇！

植生劣化  
保護柵

くくり罠  
銃猟

土壌浸食

第一部 箱根山地のシカ調査報告 & 行政による取り組み 開会 13:00~14:00

1. 林業被害 (柏木聰)
2. シカの棲息密度 (天野忠明)
3. アオキによる誘引捕獲 (川島範子)
4. 植生劣化の現状(伊東健二)
5. 行政の取り組み 湯河原町・箱根町・小田原市

早期対策へ

第二部 パネリストの発表 & 総合討論 司会・古林賢恒氏 14:20~17:00 閉会

- 1 静岡県のシカ対策 大橋正孝氏(静岡県くらし・環境部)
- 2 植生保護柵と種の保存について 田村淳氏(神奈川県自然環境保全センター)
- 3 箱根山地のシカ問題 古林賢恒氏(元東京農工大森林生物保全学研究室)
- 4 パネルディスカッション 閉会 17:00

誘引捕獲

【定員】129名 参加無料

【お問い合わせ】

☎090-9349-7014(夜間) fax0465-36-4815

メールアドレス burimori.p@gmail.com 川島範子

小田原山盛の会は2015年度から箱根山地のシカ調査を行ってきました。食べ物の豊富なこの地で、シカの生息密度はわずか数年間で急上昇を遂げ、農林業被害や植生劣化が多発しています。植生や土壌は、一度劣化するとなかなか元にもどせません。累積圧を食い止め、箱根山地を守るため、今やるべき事とは？ 皆で考えましょう！





林業被害



角こすり



角こすりや採食で植生劣化が起こっている森



増やさないために ♡



樹皮剥ぎされた材内部